

夏季休業中の生活について

日ごろより本校の教育活動にご理解並びにご協力ありがとうございます。まもなく42日間の夏季休業日が始まります。子供たちが楽しみにしているとともに、苦手なことを克服したり学校を離れて貴重な経験を重ねたりすることができる大切な期間です。安全で有意義な夏季休業日とするために、次のことに留意してください。

1. 安全な生活にするために

- (1) 交通ルールを守り、飛び出しや路上での遊びをしないように、気を付けさせてください。道路の横断は、信号機のある横断歩道で、信号を守って横断させてください。
- (2) ローラーブレード・キックボード・一輪車などは、安全な場所でさせてください。
- (3) 自転車に乗るときは、ヘルメットを着用し、スピードを出し過ぎないようにするとともに、車道の左側通行・信号遵守・一時停止・歩道における歩行者優先・二人乗りや片手運転禁止などのルールを守らせてください。
- (4) 花火をするときは、安全や火災の発生に十分注意し、必ず大人の人と一緒にするようにしてください。
- (5) 多摩川に行くときは、大人と一緒にいくようにしてください。水の事故やマムシ等に気を付けさせてください。
- (6) 鉄道の線路内などの入ってはいけない場所や、駐車場・工事現場・資材置場・用水路などの危険な場所には絶対に入らせないでください。
- (7) 知らない人に道を聞かれたり誘われたりしても、ついて行ったり自動車に乗ったりしないように気を付けさせてください。
- (8) 子供同士で、商店やデパート・スーパーマーケット・ゲームセンター・カラオケなどに遊びに行かせないでください。
- (9) 外出の時は、「誰と・どこへ・帰る時刻」を必ず家の人に伝えるようにさせてください。
- (10) 保護者が留守中の家に、子供だけで入らせないでください。
- (11) 子供同士で金品の貸し借りや、贈与（物のやり取り）をさせないでください。
- (12) 連絡網に記載している電話番号等、個人情報や電話で教えないよう、繰り返し注意してください。
- (13) 携帯電話を持たせている場合は、フィルタリング機能を設定して有害サイトへの接続防止をするとともに、使い方の約束を決めて守らせてください。
- (14) 痴漢等の被害などにあったら、すぐに110番してください。その後で、学校にも連絡をしてください。
- (15) 大地震が起きたとき、どうするか（家族の待ち合わせ場所は家か、避難場所はどこかなど）を話し合っておいてください。

2. 健康で充実した生活にするために

- (1) 家族の一員として仕事を分担し、お手伝いをすすんでさせてください。
- (2) 長い夏休みにふさわしい、いろいろな体験や学習をさせてください。
- (3) 学校プールに参加させ、泳力を高めるようにさせてください。
- (4) 地域の行事に参加させてください。
- (5) 早起き、早寝、朝ごはんの実践をさせてください。
- (6) 栄養のバランスを考え、好き嫌いがある場合は克服させてください。
- (7) 1日の計画を立て、テレビの見すぎやゲームのやりすぎに注意し、規則正しい生活をさせてください。
- (8) 午前中の涼しいうちに勉強させてください。友達への遊びの声掛けは、10以降にさせてください。
- (9) 健康診断で治療が必要などところがある人は、治療させてください。
- (10) 外出するときは、帽子をかぶり、熱中症に気を付けさせてください。
- (11) 帰宅したときには手洗い・うがいを励行させてください。

3. 節電に心掛けましょう。

自分なりのエコアクションを心掛けさせてください。

◎ 学校の電話番号 (042)581-8511（夏季休業中に入院・事故・事件等がありましたらご一報ください。）

◎ 2学期の始業式 9月1日（木）

午前8時から午前8時15分までに登校します。

※当日、校門であいさつ運動を行っていますので、ぜひご参加ください。

また、当日、集団下校訓練を行います。ご協力をお願いいたします。